FOUJITA KUNIYOSHI

藤田嗣治×国吉康雄

THE PARALLEL CAREERS OF FOUJITA AND YASUO KUNIYOSHI: A CENTENNIAL REUNION

二人のパラレル・キャリア――百年目の再会



国吉出身の岡山県で、長く研究に取り 組まれてきた専門家のお話しを聞き、 より深く知る機会です。

│ 関連イベント //

講演会「国吉康雄の生涯と画業」

日時 | 8月2日(土) 14時~15時00分(開場13:30-)

会場 | 兵庫県立美術館レクチャールーム

定員 | 80名

※先着順、無料、ただし要観覧券

講師

廣瀬 就久氏

岡山県立美術館学芸員

岡山県立美術館では、県にゆかりのある国吉康雄作品を収集、展示を継続的に実施しています。近年では、2006年に特別展「国吉康雄展」を開催し、2016年に特別展示「国吉康雄―日本とアメリカ 岡山のコレクションから」を開催しました。所蔵作品に加えて、2003年からは同館に、国内最大規模の国吉康雄作品のコレクターである福武總一郎氏の作品が寄託されています。

今回、講師にお招きする廣瀬就久氏は、2002年から岡山県立美術館に勤務し、国吉康雄作品の管理、調査に携わってきた学芸員です。2006年、2016年の国吉展の担当である 廣瀬氏から、これまでの知見についてお話をお聞きします。

聞き手 —

橋本こずえ 当館担当学芸員